「ＣＡＴＹ」の名前は、「ＣＡｍｐｕｓ」と「ｃｉＴＹ」からの造語で、地域と大学の相互理解、交流促進を目的として生まれました。「地域との共生　社会に学ぶ」を合いことばに、高等教育機関としての教育研究の成果を、地域に発信します。また学生が取材活動を通じて、読む・書く・話すといった能力を開発していくことも意図しています。

http://www.kokugakuin-jc.ac.jp

News CATY（ニュース　キャティ）

２０１７年４月　第109号

発行／國學院大學
北海道短期大学部
滝川市文京町３－１－１
TEL0125-23-4111　FAX0125-23-5590
編集長／藤本　愉

才能と人格とを磨き、暁鐘を高らかに掲げて

國學院大學北海道短期大学部　学長　田村　弘

一年生の諸君に

入学を心から歓迎いたします。國學院大學は「日本とはどんな国か」「日本の文化とは何か」つまり国柄を学び、「我々はいかに振る舞うべきか」つまり道徳を習得することを理念として創立されました。本学は、その國學院大學百三十五年の学統を受け継ぐ短期大学です。

国学の大成者である本居宣長は、その入門書「うひ山ぶみ」に「学問は才能の有無、暇のあるなしではなく、学問と向き合う努力と姿勢が最も大切だ」と説いています。知識を得、知恵を習得し、実学を修めることは、諸君一生の財産となります。

古事記や日本書記に、「天孫降臨」と「天壌無窮（てんじょうむきゅう）」の神勅（しんちょく）」の神話があります。アマテラスは、孫であるニニギノミコトに「三種の神器と稲穂」を渡して地上を統治するように告げます。その時に授けられた三種の神器が「鏡・玉・剣」です。八咫鏡（やたのかがみ）は「公明正大な誠」を、八咫瓊勾玉（やさかにのまがたま）は慈悲」を、草薙の剣は「正義・勇気・知恵」を表わすといわれています。日本人が古来から大切にしてきた道徳の基本となるものです。

人生は「自己決定」「自己責任」の世界です。他に責任を転嫁しても何の解決にもなりません。本学での学びも同様に、常に真剣勝負が求められます。目標を高く掲げて励んでほしいと思います。

二年生となる諸君に

自信を持って目標達成に一層励んでください。人生は多忙なものです。時間を大切に使う習慣を学生時代に身につけるのは大切なことです。

編入学を目指す諸君は、先輩たちが寝食を忘れて励んで高い編入率を達成した伝統に学んでください。

社会人として出発する諸君は、自らの未来のために、これからの限られた時間を有効に使ってください。

著名な教育者東井義雄は、「太陽は、夜が明けるのを待って昇るのではない。太陽が昇るから夜が明けるのだ」と教えすたちに語り、強固な主体性が大切だと説きました。暁鐘を高らかに掲げ鳴らせつつ、最後の仕上げに励んでください。

学生諸君に

全国から学生の集まる本学での交友は、諸君一生の宝物です。自分から進んで行動することを期待しています。また、学校を十分に使いこなして自分のために役立ててください。

人間には、誰にも簡単にできることに喜びを感じない、苦しいことや難しいことに面白さや喜びを感じる素晴らしい能力があります。

「自分の能力を信じて、才能と人格とを磨き、暁鐘を高らかに掲げて」歩みましょう。

地域の皆様、このように励んでいる学生たちに一層のお力添えをお願いいたします。学生にとって、この地は、第二の故郷なのです。

新入生たちの抱負と期待

入学式で宣誓する森宵空さん

全国から268人

平成29年度入学式

平成29年度入学式（第36回）が4月10日、国文学科92名、総合教養学科110名、幼児・児童教育学科60名、幼児保育コース24名、児童教育コース36名の本科生262名、専攻科福祉専攻6名、併せて268名の新入生を迎えて行われた。

今年度の入学生は昨年度入学生209名を59名上回ったことになる。また、出身県別に見ると本科は1都1道20県の日本各地域から学生が集まり、最遠地は鹿児島県で、道内出身者は83名31・7％、道外は179名68・3％となり、男女比は男173名66％、女89名34％となった。

田村弘学長は式辞で「短大部の目指すもの」「学を修める意義と働き」「学ぶ姿勢」「日本人の精神性の原点」「常に真剣勝負、怠りなく準備を」「学校を使いこなす」などについて述べ、スタートにたった新入生に、この二年間の学生生活を充実したものにしてもらいたいとエールを贈った。

新入生を代表して総合教養学科の森宵空さん（滝川西高校出身）が、「自覚と誇りを持ち、多くの仲間とともに勉学に励み充実した学校生活を送りたい」と宣誓した。

滝川で新たな生活始まる

國學院大學北海道短期大学部へ入学して新たな生活が始まりました。私は、東京都から北海道へ引っ越して、一人暮らしをしています。普段自分でしていなかった自炊や洗濯など慣れない事ばかりで、これからの生活がまだまだ不安だらけです。しかし、食事はコンビニ弁当や冷凍食品などに固執しないように、自分で作り生活の質を上げるようにしています。

新たな生活では新しい交友関係をつくることも求められます。自分の性格の人見知りがでないか不安でした。しかし、話しかけていくと周りの新入学生は東北、関東、近畿など様々な土地から来ていて、新しい交友関係をつくっていくのが楽しくなりました。これからは入るサークルでも積極的にコミュニケーションをとっていこうと思います。加えてアルバイトをして自分でお金を稼いで充実した生活を送りたいです。

私は国文学科から國學院大學哲学科への編入を志望しています。そのためこれからの2年間は国文学科での勉強に励み、それと同じように哲学に関する基礎知識を学んでいきたいです。ここ滝川での2年間は、自分がどう過ごすかによって今後の人生を左右する重要な期間になります。いかに自分の生活を充実させていくかを日々考え、行動に移していきたいです。

（国文学科1年／齋藤樹希）

自分の目標に向け学業に力

國學院大學北海道短期大学部に入学し、この果てしない大空と広い大地の中で楽しみなことが沢山あります。

新天地での初めての一人暮らし、不安なこともありますが、それ以上に期待が勝っています。もちろん楽しいことだけでなく、自分の目標に向けて、学業にも力を入れるつもりです。

私は、将来小学校の教師になりたいと思っており、夏休み等の長期休暇で小学生と交流できるボランティア活動や、アルバイトを積極的にやりたいです。この短大のよいところとして、少人数のクラスの存在が大きいと思います。私の所属する児童教育コースでも、2年間、ほとんどの授業を一緒に受けることになるので、他の大学などと比べて深く交友関係を築けるはずです。加えて、他の学科の人とは授業で関われる機会が少ないので部活やサークルに入って関わりを広げていきたいと思います。サッカー部と料理研究会に入ろうと思っていますので、楽しい時間を共有させてください。

吹きすさぶ北風に飛ばされぬよう、2年後にみんなと一緒に幸せを自分の腕でつかめるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします！（幼児・児童教育学科児童教育コース1年／阿部琢人）

初心を忘れず学生生活送る

國學院大學北海道短期大学部に入学して3週間ほどになりました。「初心を忘るべからず」といわれるように、私は今の思いを大切にして2年間の短大生活を送っていきたいと考えています。

私は、高校生の時に参加したフィリピンへの海外研修をきっかけに国際協力などへの関心を持ちました。そのことにより外国語や異文化理解、外国の文化を学びたいと思う気持ちが次第に強くなり、國學院大學の外国語文化学科への編入を目指し、國學院大學北海道短期大学部総合教養学科へ入学を決めました。

私はこれからの二年間何事にも積極的に挑戦していきたいと思っています。そこでまずは、教員免許取得に挑戦することを決めました。決める前は当然、教員免許を取得することは簡単ではなく、教育実習などもあり、わずか3週間といえど自分に教員が務まるのだろうかという不安もあり迷いました。しかしやらずに後悔したくないという思いから挑戦することを決心しました。2年間という短期間での免許取得は辛く大変なことが多くあると思いますが、教員免許取得を目指す教職課程の人たちと助け合いながら夢をあきらめることなく教職課程全員で免許取得を目指したいと思います。

また、ボランティア活動にも積極的に参加していきたいと考えています。特に興味を持っているのが「そらぷちキッズキャンプ」でのボランティア活動です。教養総合の時間に実際にそこで働いていらっしゃる若野さんの話を聞いて、難病の子どもたちとふれあい一緒に楽しみたい！と思うようになりました。

さらに、滝川市が力を入れている国際交流などにも参加し、多くの人と関わっていきたいと考えます。

このように、私は人との出会いを大切にし、単に講義などを受けるだけでなく、自分の学生生活にプラスαをもたらせることに心がけ、様々な多くのことにチャレンジし、充実した2年間にしたいと思っています。（総合教養学科1年／熊谷朱香）

入学に当たっての決意

私が介護の分野に興味を持ったのは、中学校の時にあった職場体験です。そこで初めて介護の現場を見て、身体を自由に動かせなくなった利用者さんと関わっていく中ですごくやりがいがあり、私も介護のプロフェッショナルになりたいと思いました。その夢を叶えるため、私がこの1年間専攻科で頑張りたいことは、まず日々の授業です。専攻科は非常に忙しく授業がみっちり入っているので、体調管理をしっかり行い授業に休むことなく参加して頑張りたいです。

次に実習です。実習では日々の授業で学んだことを生かして実りあるものにできるよう励みたいです。また実習は1か月近くあり非常に長いので絶対1日も休まず実習ができるよう頑張りたいです。

最後に私が1年間で最も頑張りたいことは、介護福祉士資格の国家試験です。これまでは国家試験は免除だったのですが、今年度から国家試験を受けて合格しないと介護福祉士の資格を取得できません。試験には絶対合格できるよう頑張りたいと思っています。

このように1年間実習や資格取得のための勉強など非常に忙しく大変ですが、専攻科6人が苦労を共有して、1つ1つ壁を乗り越えて全員が国家試験の合格をめざし、最後には笑って卒業できるよう頑張りたいと思います。（専攻科福祉専攻／小山優也）

3つの目標立て保育士に

私は、入学前に目標を立てました。目標は3つあり、1つ目は何事も全力で取り組む事、2つ目は絶対にやめない事。3つ目は楽しく毎日を過ごそうというものです。

どれも当たり前な事ですが、自分にはこの3つがとても大事な事だと思っています。卒業の日にはこの学校で良かった、この学校だからこそ素晴らしい保育士になれたと思えるような、2年間を過ごしたいと思います。

私の目指す保育士は、子どもや保護者からも厚い信頼を持ってもらえ、好かれる保育士です。これを実現するためには、2年間の勉強を頑張り、先生や先輩方から教えてもらったことをしっかり吸収し自分の物にしていきたいと考えます。ただ講義に出席したりノートを取ったり、提出物を出したりするということではなく、1コマ1コマの授業を大切にしていくことで自分の理想の保育士に近づいていくのだと考えます。

入学して1週間が過ぎ、そこで毎日思っていることがあります。それは親への感謝です。それは学費やアパート代、その他にもいろいろお金を出しています。なかには親が出してないといった人もいるかもしれませんが、感謝する事は沢山あるでしょう。その支えがあってこそだと思っています。毎年途中でやめてしまう学生の話も聞いたので、今年は1人も欠けることなく、笑顔で卒業式を迎えられるよう頑張ります。（幼児・児童教育学科幼児保育コース1年／高橋修也）

滝川での学生生活に期待

寒さが厳しくまだ雪の残るこの北海道滝川の地で4月9日、私たちは地域交流会に参加し、先輩方の誘導のもとにオリエンテーションを行いました。それぞれ異なる地域から来た新入生は、多くの不安とそれと同じだけの大きな期待を持ち参加していました。

オリエンテーションでは、北海道にまつわる4択のクイズや一風変わった自己紹介などで周りの新入生とすぐに打ち解け、これから2年間の生活に明るさを感じることができました。

それから、地域の方々に簡単に作れる料理を実演で教えていただき、滝川名物のジンギスカンやお餅、菜ばなを用いた美味しい料理を堪能させてもらい、自分でも作ってみようと思いました。

このオリエンテーションで友達ができ、その翌日の4月10日に國學院大學北海道短期大学部で胸を張って入学式を迎えることができました。

そして入学式から2週間がたち、友達もできて一人暮らしの生活にも慣れた僕たち1年生は、履修登録や今後の大学生活のための宿泊研修を迎えました。大学生のための心得など先輩方からの貴重な助言を頂く良い機会となり、さらに仲間たちと共に過ごした1泊2日の時間はかけがえのない思い出となりました。

話は変わりますが、正直僕はここに来るまでに多くの不安を抱えている新入生の1人でした。良い友達ができるのか。そして1人で生活できるのかなど沢山の不安がありました。しかし2週間が経ち、私の周りには個性豊かな素晴らしい仲間たちに恵まれ多くの喜びを分かち合っています。そして初めて親元を離れ、自分の知らない土地で1人で生活することの難しさの中で、これまであたりまえのように家事をしてくれた両親のありがたさを身に染みて感じました。

今まで自分を支え続けてくれた家族には感謝しかありません。感謝の気持ちを示す恩返しをするためには、2年間で多くのことを学び吸収し自分の力に変え、ひと回りもふた回りも成長した自分を見せたいと思います。

そのためにも同じ大学に通う最高の仲間たちとまでも感謝の気持ちを忘れずにいたいと思います。（幼児・児童教育学科児童教育コース1年／神岡直）

最高の思い出を作り、ここ北海道での学校生活1日1日を大切に過ごし、充実した2年間にしていきたいです。そしていつ

パークゴルフシーズン到来　5月10日にオープン

パークゴルフ場の利用が今年度から有料となります。現在オープンに向けて、コースの整備や芝の養生を行っています。オープンは5月10日（水）です。

料金区分は個人の1日が500円、団体（10人以上）は1人400円、高校生以下は無料です。シーズン利用は5000円ですが、29年度のシーズン利用は3000円です。

利用の受付は事務局窓口となります。

155名が巣立つ

第34回卒業式

第34回卒業証書・修了証書授与式が3月19日体育館で行われ、国文学科52名、総合教養学科55名、幼児・児童教育学科44名、専攻科福祉専攻4名、あわせて155名が学舎をあとに社会へと巣立っていった。

田村弘学長は式辞で「強い意志で才能を伸ばし、世間の荒波にもまれながら人格を磨いて、自分らしく志を高く持って羽ばたいてほしい」とはなむけの言葉を贈った。

卒業生を代表して、幼児・児童教育学科の上杉日菜恵さんが「今まで支えてくれた友人・先生・家族ら多くの人たちに感謝し、自分で決めた道を進んでいきたい」と答辞を述べた。

その後会場を移して、卒業祝賀会がホテルスエヒロで行われ、二年間の思い出を語り合っていた。

卒業生の進路決定率は98・7％で、就職32名、進学110名、その他11名となっている。

平成29年度オープンキャンパス日程決まる

進学を希望している生徒・保護者のみなさんは、大学ってどんなところ、大学の授業ってどんなことをするの、時間割はどうなっているの、大学の校舎ってどうなっているの等々の疑問を抱いていることと思います。こんな疑問に答えてくれるのがオープンキャンパスです。

大学の授業を聞いたり、教授に疑問点を聞いたり、在学生の生の声を聞いたりと、普段質問できないようなことを聞いてみて下さい。日程は次の通りです。

▽第1回　5月27日(土)
▽第2回　6月24日(土)
▽第3回　7月30日(日)
▽第4回　10月7日(土)

子育てサロン「ありす」

子育て中のお父さん、お母さん、お子さんのための広場です。

お子さんを連れて、気軽に遊びに来て下さい。

対象者　おおむね０～４歳未満の子どもとその家族
参加料　１家庭あたり100円（保険料を含む）
申し込み　開催日の前日15:00まで（先着30人）

開催日　５月18日(木)
テーマ：お花見散歩

平成29年度
國學院大學北海道短期大学部
オープンカレッジ講座のご案内

1 2 あなたの想いを短歌にA・B
1 全5回・5,000円/6月1日（木）～/13:05～14:35
2 全5回・5,000円/10月5日（木）～/13:05～14:35
国文学科教授、歌人：月岡　道晴

3 書の美への誘い
全10回・10,000円/6月6日（火）～/13:05～14:35
国文学科講師：瀧野　幸三

4 5 絵画の制作A・B
4 全5回・5,000円/6月5日（月）～/11:00～12:30
5 全5回・5,000円/10月16日（月）～/11:00～12:30
幼児・児童教育学科教授：黒阪　陽一

6 大人のためのクラシックピアノ
全10回・17,000円/6月6日（火）～/14:45～16:15
幼児・児童教育学科講師：寺田　有希

7 日商簿記検定2級対策講座
全30回・30,000円/5月16日（火）～/18:00～19:30
総合教養学科准教授：舛井　雄一

8 日商簿記検定3級対策講座
全30回・30,000円/5月15日（月）～/18:00～19:30
総合教養学科准教授：舛井　雄一

9 はじめての中国語
全5回・5,000円/6月7日（水）～/14:45～16:15
国文学科教授：山寺　三知

10【初めての方】神社・神道を知る講座（入門編）
全5回・5,000円/6月5日（月）～/13:05～14:35
国文学科准教授：森　悟朗

11 神社・神道を知る講座（4）
全5回・5,000円/6月5日（月）～/14:45～16:15
国文学科准教授：森　悟朗

12『魯西亜国漂流記』を読む　國學院古文書教室
全5回・5,000円/6月6日（火）～/18:00～19:30
図書館：高橋　由彦

13 14 茶道－日本の文化を楽しむ－A・B
A. 茶道入門編　全7回・7,000円/6月9日（金）～/12:30～14:00
B. 茶道初級編　全7回・7,000円/6月9日（金）～/14:30～16:00
学校茶道部指導者：石山　裕子

15 芭蕉の紀行文を読む-「野ざらし紀行」の世界
全6回・6,000円/8月28日（月）～/13:05～14:35
國學院大學栃木短期大学教授：堀越　義幸

お問合せ：コミュニティカレッジセンター